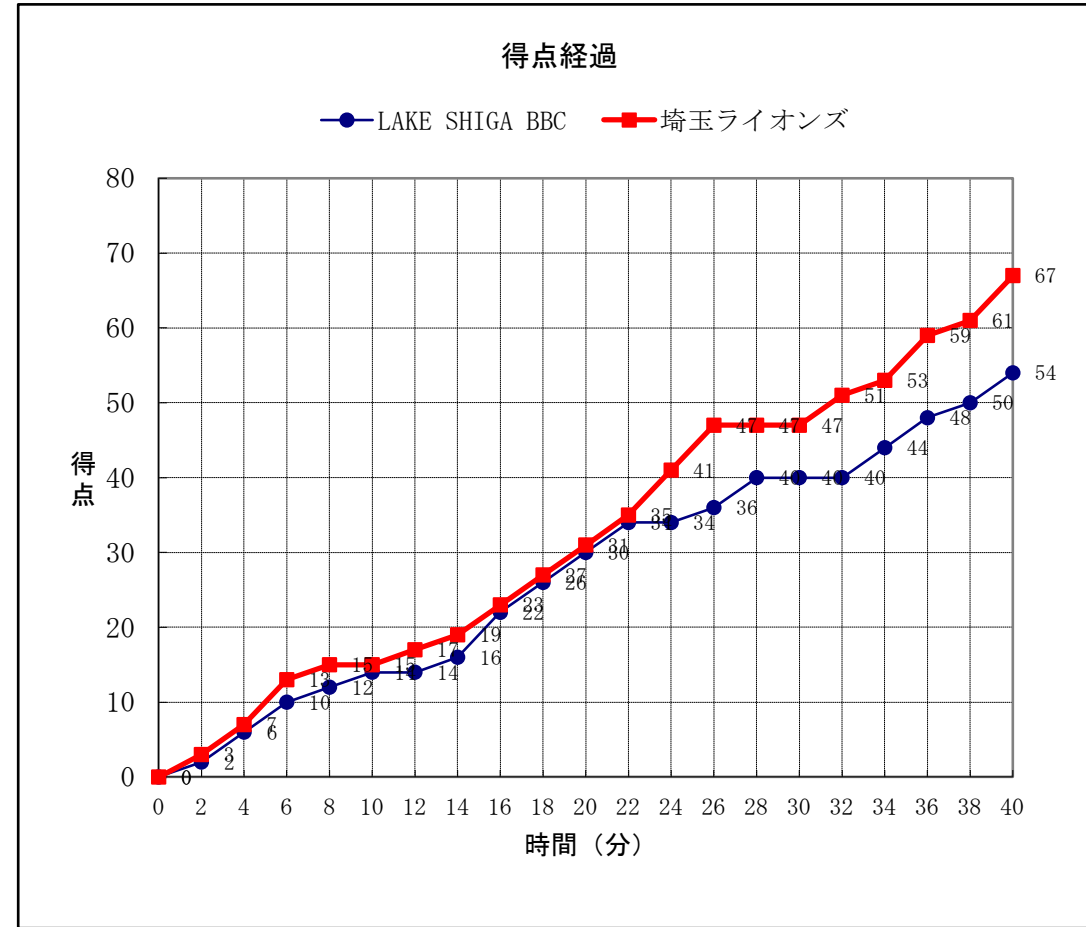


「東日本大震災」被災地復興支援 内閣総理大臣杯争奪  
第40回記念日本車椅子バスケットボール選手権大会  
個人トータル表

2012年5月2日 16時40分開始																					
1回戦 東京体育館 B - 2																					
LAKE SHIGA BBC (近畿) 54										14 1クォーター 15 16 2クォーター 16 10 3クォーター 16 14 4クォーター 20						67 埼玉ライオンズ (関東)					
番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則				
4	安田 孝志 (4.0)	-	-	-	-	-	-	-	4	斎藤 智之 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-				
* 5	前野 奨 (1.0)	0	0	0	0	-	-	0	* 5	永田 裕幸 (2.0)	8	0	4	0	-	-	3				
* 6	小島 慎弥 (2.5)	6	0	3	0	-	-	2	7	水本 栄喜 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-				
8	平田 博之 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-	8	蔵持 弘 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-				
* 9	下村 徹 (2.5)	6	0	3	0	-	-	1	9	原田 翔平 (1.0)	2	0	1	0	-	-	0				
10	山本 尚三郎 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-	10	森田 俊光 (2.0)	0	0	0	0	-	-	2				
11	井坂 亮司 (4.5)	-	-	-	-	-	-	-	* 13	篠田 匡世 (3.5)	35	0	17	1	-	-	3				
* 12	坂本 智 (4.0)	20	0	8	4	-	-	4	* 15	青木 大 (1.0)	0	0	0	0	-	-	2				
* 13	横江 翔平 (4.0)	22	0	11	0	-	-	4	* 17	大館 秀雄 (4.0)	10	0	5	0	-	-	3				
									18	河田 直人 (2.0)	0	0	0	0	-	-	0				
									* 19	三元 大輔 (3.5)	10	0	5	0	-	-	3				
									20	宮澤 厚史 (2.0)	0	0	0	0	-	-	1				
									21	佐藤 渉 (4.5)	2	0	1	0	-	-	1				
HC	山崎 沢香								HC	水本 栄喜											
AC	西銘 鉄矢								AC	松田 伊代											
マネージャー	西村 あゆみ								マネージャー	原口 愛子											
マネージャー	長東 すが子								マネージャー	永盛 雅子											
									マネージャー	三木 ゆかり											
トレーナー	下村 絵美								トレーナー	早坂 優一											
合計		54	0	25	4	0	0	11	合計		67	0	33	1	0	0	18				
主審：菅野 英輔 副審：金川 光一 副審：水田 靖士																					



〔戦評〕  
 <1Q>  
 LAKESHIGAはスタート#5、#6、#9、#12、#13  
 埼玉ライオンズは、#5、#13、#15、#17、#19でスタート。  
 タップはLAKESHIGAが保持するが先制点が取れず、速いカウンター攻撃から#13が決める。埼玉は速い展開からの攻めで終始LAKEがDefをセットする前に攻め込みDefを小さくしてインサイド・アウトサイドからの得点を決める。かたやLAKEはインサイドが攻めきれずダイブからのシュートで対応する。埼玉は攻めきれているがシュートミスが多く、1Q 14vs15で終了。  
 <2Q>  
 #21ボールを保持してのクロスピックからの得点でスタート。埼玉のDefは2-1-2のカウンタマンツで対応。一方的に攻められるが1Q同様シュートミスが続きなかなか点差をつけることが出来ない。一方LAKEは#12がボールコントロールしてアウトサイドから決めて残り3分59秒で埼玉#13のファールでLAKEが一時逆転するが2Q 30-31終了。  
 <3Q>  
 埼玉が#13のフリースローが決まらず、1・2Qと同様なかなかシュートが決まらない展開。残り7分過ぎからようやく埼玉は#13・#17の得点でLAKEに7点差をつけLAKEのタイムアウト。埼玉は#15に替え#9がはいる。埼玉はシュートミスをしてオフENSリバウンドを取り続け得点を重ねる。LAKEは、埼玉のチームファールが5つになりフリースローをもらうがなかなか点差が縮まらない。埼玉は反対に点差をさらに広げたいが同じようにシュートミスを続け残り4分から得点が止まってしまう。お互いに得点が決まらず、3Q 40-47で終了。  
 <4Q>  
 スタートもなかなかシュートがお互い決まらなかったが3分過ぎてから埼玉#5の速攻で得点が入る。埼玉のディフェンスの戻りが遅くなり始めLAKEがインサイドを攻め始める。ここでLAKEはディフェンスを強くし埼玉の攻撃を防ぎたいところだがこちらも同様にディフェンスの戻りが遅いため埼玉に攻め込まれ点差が縮まらない。このままの状況が続き 54-67で埼玉の勝利となった。